



### 監督者会議資料

#### 競技会の参加に当たって

- (1) 各所在地の自治体や学校・職場から、移動制限等の要請が出ていないか、最終確認を行うこと。
- (2) 本連盟ホームページの2023年4月1日付「COVID-19対策ガイドライン：感染症分類の変更に対する改定」を確認した上で参加すること。
- (3) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。
  - ・ 平熱を超える発熱
  - ・ 咳（せき）、のどの痛みなどの風邪の症状
  - ・ だるさ（倦怠感）息苦しさ（呼吸困難）
  - ・ 嗅覚や味覚の異常
  - ・ 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
- (4) マスクを着用していない者は入館を認めない。館内では、泳ぐとき以外はマスクを着用すること。招集所内でもマスクを着用し、会話を控えること。入場準備の際はマスクをはずしてもよい。招集所でははずしたマスクは、服のポケットか袋に入れること。
- (5) コーチは、ホイッスルの使用を控えること。
- (6) 入館から退館時までの全ての場面で、人との距離をとって行動すること。
- (7) レース終了後、ミックスゾーンの通過時、サブプールまでの移動中は、マスクを着用すること。すぐにマスクを着用できない場合は、ミックスゾーンの手前で、呼吸を整えてから着用すること。
- (8) 唾をプールサイドに吐かないこと。（レース直前のスタート台付近や、サブプールでの練習時）
- (9) 食事は、選手席・選手控え場所のみで、人との距離を保ち単独で取ること。
- (10) 会場までの交通機関内で、マスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話などに留意すること。
- (11) 以下のものについては、持ち込み禁止とする。
  - ・ メガホン
  - ・ チーム共有のドリンクサーバー、アイシングバス
  - ・ チーム共有のストレッチマット、チューブ、バランスボール、トレーニングバイク等の運動用具（個人専用は持ち込み可）

※これまでご協力をいただいておりますが、健康チェック表の提出と事前のウイルス検査は必要なくなります。



### 1 競技について

- (1) 本競技会は、2023年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり実施する。
- (2) 競技は、予選・B決勝・決勝ともに8レーンで、タイムスケジュールどおりに行う。
- (3) 決勝は、予選の結果、上位8名が出場できる。ただし、棄権者が出たときは、次点上位より順次出場権を与える。
- (4) B決勝・決勝の進出について、同記録で予定人員を超えた場合は、スイムオフを行う。ただし、800m自由形・1500m自由形については、抽選で優先順位を決定する。
- (5) 補欠が同記録で複数いる場合は、抽選を行う。補欠は3名とする。
- (6) 本大会は、国際大会の代表選考会を兼ねるため、外国籍の競技者は予選のみ出場することができる。外国籍選手は、監督者会議後に申告すること。
- (7) 招集は、競技開始10分前から行う。本人確認のため、招集所にはADカードを持参すること。招集の際に水着の確認を行う。
- (8) 予選を棄権する場合は、所定の用紙に記入し、9時10分までにリゾリューションデスクに届け出ること。時間内に届け出をしなかった場合は、棄権料3,000円を徴収する。また、無断で棄権した場合は、さらに罰金3,000円を徴収する。B決勝・決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後1時間以内に、棄権料3,000円を添えてリゾリューションデスクに届け出ること。無断で棄権した場合、届け出用紙の提出が遅れた場合は、罰金3,000円を徴収する。
- (9) 競技成立後は、折返監察員の指示によりプール横から退水すること。ただし、決勝1位の選手および指名を受けた選手は、自分のレーンから退水し、直ちにフラッシュインタビューを受けること。
- (10) 800m自由形・1500m自由形の周回通知は、水中ラップカウンターを使用し、コールは行わない。
- (11) 公式計時SEIKOによる計時バックアップは、水中バックアップシステムを使用する。
- (12) 選手紹介は、予選は組のみの紹介、B決勝は各レーンで紹介、決勝は入場ゲート前で紹介を行う。
- (13) 本競技会は上訴審判団を設置する。
- (14) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用されるので、常にADカードを携帯すること。

### 2 表彰について

- (1) 1位から3位にメダルならびに賞状を授与し表彰する。4位から8位に賞状を授与する。
- (2) 賞状の受け取りと、記録証の発行は、選手受付で行う。  
記録証の発行時間10:00から予選終了後1時間、決勝競技開始から決勝終了後30分

### 3 全体スケジュール

日 時	事 項	開門時間	予選競技		決勝競技		閉門時間
			開始時間	終了予定	開始時間	終了予定	
4月3日(月)	公式練習日	11:00	練習時間 11:00~18:00				18:30
4月4日(火)	1日目	7:20	9:30	11:50	15:45	18:00	18:45
4月5日(水)	2日目	7:20	9:30	11:30	16:30	18:00	18:45
4月6日(木)	3日目	7:20	9:30	12:00	15:35	18:05	18:50
4月7日(金)	4日目	7:20	9:30	11:30	16:20	18:00	18:45
4月8日(土)	5日目	7:20	9:30	11:40	16:20	18:05	18:50
4月9日(日)	6日目	7:20	9:30	10:30	16:00	18:00	18:45

※ 第45回全国J O春季大会において標準記録を突破した者の追加申込を受け付けるため、予選は現時点の暫定時間。



#### 4 プールの使用について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため練習時に、各レーン内で待機する場合、スタート練習で並ぶ場合も距離を保つこと。練習時の大きな声での指示は控えること。メインプール、サブプールとも練習中は電子ホイッスルのみ使用可とする。

##### (1) メインプール

- ① 水深は3 m、水温は27.5℃に設定する。
- ② 練習は競技開始15分前までとする。
- ③ 昼休みの練習については、B決勝および決勝の出場者のみとする。
- ④ 0・9レーンはダッシュレーン、1・2レーンはペースレーンとする。
- ⑤ 0レーンのスタートは、折り返し側から、9レーンはスタート側からの一方通行とする。
- ⑥ パドル・コード類の持ち込みは禁止する。
- ⑦ 公式スタート練習は行わない。

##### (2) サブプール

- ① 水深は3 m、水温は27.5℃に設定する。
- ② 4レーンは、ダッシュレーンとする（バックストロークレッジを設置する）。
- ③ 8レーンは、ペースレーンとする。
- ④ パドル・コード類の使用を認める。安全面に十分留意すること。コード類の使用については、9レーンでのみ許可する。

#### 5 水泳場の使用について

- (1) ADカードを持っている選手・関係者以外は入館できない。
- (2) 選手席・選手控え場所は、公式練習日から使用できる。
- (3) 選手席・付添席は、全団体ともエリアを設定する。動線を守ること。
- (4) ダイビングプール周辺は飛込競技が行われているため立ち入らないこと。
- (5) ストレッチスペースは、場所取り禁止とする。
- (6) メインプールを使用した際は、更衣室で水気を拭き取り、マスクを着用して、通路に出ること。感染防止の観点から、通路は上履きで通行すること（裸足の通行は厳禁とする）。また、土足でのプールサイドへの立ち入りは厳禁とする。
- (7) サブプールのプールサイドでは、マッサージ行為は禁止する。
- (8) 入館は1階東側からとする。2階正面入退場口の使用はできない。
- (9) 館内にいるときは、ADカードを常時首から下げて着用すること。また入退館に際しては、ADカードを提示し、係員の指示に従うこと。紛失した場合は、有償（3,000円）にて再発行を受けること。ただし、管理者・付添者のADカードは再発行しない。
- (10) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規程」を厳守すること。
- (11) 入館から退館時までの全ての場面で、人との距離をとって行動すること。
- (12) マッサージベッドは、事前に使用申請を済ませたチームのみ、入館日から4月9日まで、マッサージエリアに置くことができる。
- (13) 泳ぐとき以外は、原則として常にマスクを着用すること（更衣室・招集所・選手控え場所・観客席・プールサイド・トイレなど）。レース前にはずしたマスクは、服のポケットか袋に入れること。（マスクは、選手イス・脱衣ボックスに直接置かない）。招集所内では、他の選手との十分な間隔をとって、マスクを外すことができる。
- (14) 招集所には、招集を受ける選手以外は立ち入ることはできない。選手は、招集所での選手間の会話、レース後の選手間の会話を控えること。



- (15) 更衣室は更衣のみの使用とする。更衣室内を控え場所としたり、飲食をしたりすることはできない。置き荷物は、忘れ物として扱う。また競技会終了後、残った忘れ物は処分する。ロッカーの鍵を紛失した場合は、5,000円を館に支払う。
- (16) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- (17) 食事を摂取する際には個別に摂取すること。やむを得ない場合には十分な距離をとり、対面しないように工夫をすること。

### 6 注意事項、その他

- (1) 全ての競技者は、競技終了後、予選・B決勝・決勝・タイムレース決勝を問わず、ミックスゾーンを通り退場すること。
- (2) 決勝時・表彰時のピブスゼッケン着用義務を順守すること。
- (3) 盗難防止のための貴重品の保管については、各自の責任において管理すること。
- (4) プログラム（6日間の予選スタートリスト掲載）は1部 2,000円、決勝スタートリストは1日分 200円で販売する。
- (5) NHKの放送予定（総合）

4月4日（火）	16：30～18：00
4月5日（水）～4月9日（日）	17：00～18：00

- (6) インターネット配信  
全日の予選競技を、YouTubeにてLIVE配信する。
- (7) 競技結果を、下記の公式サイトで確認することができる。
  - ① SEIKO競泳リザルト速報サービス (<http://swim.seiko.co.jp/>)
  - ② 日本水泳連盟公認モバイルサイト「スイムレコードモバイル」 (<https://sp.j-swim.jp/>)